

令和4年度 横浜市 長浜ホール 指定管理業務計画表兼評価表(自己評価・行政評価)

評価項目		令和4年度計画		実施状況		評価	
I 文化事業	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標	年間実績	説明	自己評価	行政評価
1 歴史的建造物の魅力を発信するとともに、文化芸術を媒介に地域の力を結びつける(使命2-1.2)	1 建築物や地域の歴史・魅力を発信する事業を開催する	□野口英世フェア	1回	1回	野口英世が11/9生まれに合わせ、11月に開催。野口博士の足跡展示や母シカへの手紙、小学校の野口英世への手紙入賞者作品展示。ホールでジャズコンサートを開	【成果】 ・野口英世フェアは、来場者数延べ400名以上。コンサート70名で満席。英世博士への手紙コンテスト応募総数100以上となる。近隣にある一号停留所が最後の一般公開であり多数の来場者となった。 ・夏休みこども体験教室は、コロナの影響で顕彰会から中止の申し入れがあり。 ・夏休みファミリーコンサートは、70名定員中63名入場、スチールパン・ピアノ・パーカッションのトリオの新しいメンバーで開催し、満足の結果であった。 ・生涯学習フェスティバルの来場者数は、延べ370名で、出演、出店20団体だった。 【課題】 今年の野口英世フェアは好評であったが、一号停留所の一般公開の影響が大きい。生涯学習フェスティバルは参加基準を再考する必要がある。	【評価できる点】 ・横浜市で野口英世とゆかりがある施設として、歴史的建造物の魅力を発信しつつ、様々な事業を展開していることを評価できます。 ・普段の利用者だけでなく、幅広い年齢層が参加できる企画公演を検討し、実施していることが確認できます。 ・実施している事業について、固定した方法を継続するのではなく、次世代へ文化活動を継承するための工夫をしていると評価できます。 ・新型コロナウイルス感染症の影響下でしたが、感染対策をしつつ、事業を実施したことが確認できます。 【更なる取組を期待する点】
		□野口英世博士への手紙コンテスト	1回	1回	金沢区内小学校6年生を対象とし夏休み自由研究も兼ねた野口英世への手紙を募集。約100作品受付、11名を表彰		
		□夏休みこども体験教室	0回	0回	野口英世顕彰会の協力による、普段見ることが出来ないものを顕微鏡で見る体験、ガラス玉を使った顕微鏡製作		
	2 地域の施設、団体と連携した事業を開催する	□夏休みファミリーコンサート	1回	1回	スチールパンほかによるコンサート。親子で参加を促す。小学生以下を無料にして参加しやすいように工夫		
		□生涯学習フェスティバル	1回	1回	金沢区内に登録された活動団体を招待しコンサート、展示会、セミナー、等開催。普段利用の無い団体に長浜ホールの紹介も兼ねた地域貢献として考える。		
2 多様な市民の活動を支援するとともに、次世代を担う文化創造の担い手を育む(使命3)	1 人材育成をにらんで良質な文化芸術の鑑賞機会を創出する	□みず色の風コンサート	4回	4回	年4回開催。クラシックを中心に毎回多様なゲストを呼び、上質な音楽を提供。	【成果】 ・みず色の風コンサートについては、4回とも8割の入場者あり。各回ごとに共演者を変えて変化をつけている。 ・夏休みファミリーコンサート出演者の若返りを図り、来場者からは好評を得た。ゴスペルワークショップ講師を新しく招集、前回参加者も含み20名の参加。 ・TABUNOKIミュージックテラスは、毎回メンバーを変える編成にし、クラシックだけでなくポピュラーも多く演奏。 ・長浜ホール感謝祭については、利用されている団体・個人に参加を募り日頃の成果を発表して頂く。これに合わせて利用者の要望等を聞く場としている。 ・学校プログラムについては、区内の小学校3校を対象とした音楽・芸術・運動などの課外授業活動として、本年度は、金沢小学校、西富岡小学校、六浦南小学校でプログラムを実施した。 【課題】 長年開催しているイベントには固定客がついているが、高齢化や気候などで集客が落ちている。生涯学習フェスティバルは金沢区主体であったが、長浜ホール主催となりメリットは少なくなっているため、今後は別イベントに移行するか検討する必要がある。	・新型コロナウイルス感染症の影響で、できなかった事業については、令和5年度には実施できるよう関係団体と連携しながら取り組んでください。
		□夏休みファミリーコンサート(再掲)	1回	1回	夏休みの時期に開催。子供たちに普段目にしない楽器や音楽を提供。身体で音楽を感じて欲しい、身体を動かして表現するなど自由に楽しめるコンサート		
	2 幅広い世代、年齢層が参加可能なワークショップ型の事業を企画し実施する	□ゴスペルコーラスワークショップ	12回	12回	声を出すことによる健康促進。新しい人との出会い連携とコーラスによる一体感。毎回20名以上の参加あり。		
	3 近隣地域で活動中のアーティストによるコンサートを行い、活動を支援する	□TABUNOKIミュージックテラス	2回	2回	スウェーデンで長く生活しスウェーデンの民族音楽を紹介している方のコンサート。ピアノと他の楽器のコラボレーション、ポピュラーからクラシックまで幅広いコン		
	4 施設を練習の拠点としている団体の発表会を行い、相互交流を図る	□長浜ホール感謝祭	1回	0回	長浜ホールで練習をされている団体に声を掛けコンサートを開催。		
5 施設にゆかりのアーティストを小学校に紹介する学校プログラムにコーディネーターとして参画する	□学校プログラム	3回	3回	市立金沢小学校6年生・市立西富岡小学校2年生・市立六浦南小学校2年生			

令和4年度 横浜市 長浜ホール 指定管理業務計画表兼評価表(自己評価・行政評価)

評価項目		令和4年度計画		実施状況		評価	
II 施設運営	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標	年間実績	説明	自己評価	行政評価
1 文化芸術の活動と体験の場になる(使命1)	1 旧細菌検査室の適切な保存と管理	■旧細菌検査室の保存及び展示物の適切な管理	実施	実施状況	開館時、閉館時のチェック及び週3回の室内清掃	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧細菌検査室では開館閉館時に職員によるチェック。週1回から2回程度の室内清掃外周のチェック。 自主事業及び舞台業務、舞台打合せがある時は舞台担当が対応。 自主事業では(コンサート・ワークショップ)、毎回アンケート実施・長浜ホール感謝祭時に個別に懇談会を実施。案件はスタッフミーティングで共有している <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧細菌検査室には冷暖房が無いが、利用者のアンケートでも設置が望まれており、設置を検討する必要がある。 <p>・外周の側溝とマスが枯葉で流れが滞りやすく、側溝より水位が上がると検査室の壁面より漏水被害があるため、南部公園緑地事務所との調整を密にして解消に取り組む必要がある。</p> <p>・ホール棟及び旧細菌検査室は、横浜市認定歴史的建造物であるため、日頃の点検で気になる箇所があれば、文化振興課や南部公園緑地事務所へ相談するようにしてください。</p> <p>・自主事業について、新規企画子ども向けの新たな企画を検討するとのことですので、新たな分野で集客や工夫ができることを期待しております。</p>	
		■検査室の一般公開(開館日):ホールに準ずる	ホール開館日に準ずる	ホール開館日と同じ	実施		
		■検査室の一般公開(開館時間):9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	実施		
	2 貸館の運営	■貸館受付は午前9時から午後9時、職員が対応	実施	実施	実施		
		■音響・照明担当1名を配置	実施	実施	実施		
	3 利用者の現状把握	■事業開催等で随時アンケートを実施	実施	実施	毎回実施 回収率70%以上		
		■利用者懇談会を開催	1回	0回	感謝祭時に実施		
		■ホール利用者を中心に利用相談を実施	週1回	週1回	ホール利用者は約一か月前に舞台スタッフと打ち合わせ		
		■スタッフミーティングを実施	月1回	月1回	実施		
	2 組織的な施設運営(様式10)	1 必要人材の配置と職能	■施設長(館長)	配置	配置		1名配置 横浜メディアアド
■運営業務担当者1名			配置	配置	1名配置 横浜メディアアド		
■事業担当者1名			配置	配置	1名配置 横浜メディアアド		
■受付・事務室スタッフ6名			配置	配置	5名配置 横浜メディアアド		
■施設の維持・管理担当者(1名)			配置	配置	1名配置 相鉄企業		
■音響・照明担当者(1名)			配置	配置	1名配置 神奈川共立		
■清掃業務担当者(1名)			配置	配置	1名配置 相鉄企業		
2 主要人材の能力担保		■専門職員研修	通年	通年	長浜ホール・旧細菌検査室・野口英世に関する書籍等で研修		
		■事業制作、経理、広報、人権、コンプライアンス等の組織内研修	通年	通年	本社と共有の研修とスタッフミーティングでの話し合い		
		■個人情報保護の研修	1回	実施	本社と共有の研修を実施。5月		
3 指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減等効率的運営の努力(様式22)	1 利用料金収入を増やす取り組み	■スタンプカードを導入してのリピーター利用率向上	実施	実施	スタンプカードの期限を廃止、新規のカード会員を増やす		
		■設備利用料金の見直し	実施	実施	今後の課題		
		■要望の多い設備導入の検討と導入	実施	実施	特になし		
		■自主事業の新規企画の検討	実施	実施	夏休みファミリーコンサート・野口英世フェアコンサートは新しいメンバーにした		
		■事業開催チラシの拠点配布	実施	実施	各施設、DM 会員、自治会の掲示板		
		■ホームページでの事業告知	実施	実施	従来どおり実施		
		■広報よこはま、タウンニュース等新聞メディアでの事業告知	実施	実施	広報よこはま、タウンニュース、横かな、金沢シーサイドFM		
	■Twitter等SNSを活用しての事業告知	実施	実施	R5にHPの刷新があるので、準備中			
	2 その他収入を増やす取り組み	■飲料ベンダーの設置	2か所	設置	1階受付横1台・B1ホワイエ1台		
		■撮影ロケ地としての活用	随時	随時	R4実績なし。 中学卒業の記念撮影希望の方がいらしたので、会議室利用料で貸出した。		
■コスプレイベント会場としての活用		随時	随時	実績なし			
3 配信事業	■撮影ロケ地としての魅力をホームページでアピールします。	随時	随時	実施。各方面に声掛け			
4 光熱費削減への取り組み	■こまめな照明・冷暖房機器の発停	随時	実施	実施			
5 備品・消耗品の見直し	■必要最小限の購入にとどめる	実施	実施	実施			
6 備品・消耗品関連費の削減	■他の指定管理施設との一括購入	実施	実施	他館で不要になった蛍光灯など引き取り			

令和4年度 横浜市 長浜ホール 指定管理業務計画表兼評価表(自己評価・行政評価)

評価項目		令和4年度計画		実施状況		評価	
Ⅲ 施設管理	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標	年間実績	説明	自己評価	行政評価
1 保守管理業務 (使命6)	1 日常点検業務・定期点検業務	■「指定管理者業務の基準」ならびに「同別添資料」に示された保守点検業務を着実に遺漏なく実施します。	実施	毎日の業務で確認	開館・閉館時に点検簿にチェック作業。当日の担当者名記入。問題があれば翌日には確認が出来るようチェックリスト及びメモにより伝達。	【成果】 1か月に1度終日の定期点検の実施。不具合、不良等の個所があった場合、確認と修繕のミーティングを実施。緊急の場合は所管課へ連絡。モニタリング会議で写真や現場で確認。見積りを事前に用意し所管課に報告及び提出。 【課題】 経年劣化による不具合が多く、月1回の点検以外に日々点検が必要である。 【更なる取組を期待する点】 ・施設による経年劣化による不具合について、所管課と共有し、優先順位を確認しながら、修繕できるよう検討していきましょう。 ・施設が帰宅困難者一時施設としての対応依頼をする予定とのことなので、大規模災害等が発生したときに備え、どのように職員間で連絡、対応するのかを計画するよう努めてください。	【評価できる点】 ・日々細やかなやかな管理を実施し、共同事業体と連携しながら、設備の軽微な不具合を見逃さず対応できるよう引き継いだことが確認できます。 ・非常事態を想定し、近隣関係機関と連携しながら、取り組んだことが確認できます。また、防災訓練及びAED操作訓練を確実に実施したことも評価できます。
		■定期点検を各月1回、計画的に実施します。	実施	休館日に実施	共同事業体である相鉄企業担当者による施設点検及び清掃		
	2 施設及び設備の維持保全及び修繕	■点検を通して発見された軽微な不具合箇所について迅速に対応します。	実施	モニタリング会議時に報告。見積もり依頼	点検リストにより担当者と館長によるミーティングを実施。緊急を要する事案に関しては見積もり依頼と市役所に報告。簡易的な修繕は職員などが対応。		
		■多額の費用や期間を必要とする修繕箇所や、耐用年数等により対応が必要とされる事案については横浜市所管課に報告します。	実施	モニタリング会議時に報告。見積もり依頼	修繕等工事費用が60万円以上の場合は横浜市所管課へ報告		
	3 備品等の適切な管理	■備品等は、常に良好な状態に保ち、管理します。	実施	実施	利用者が使用する備品に関しては常に綺麗に維持することにより利用者も気を付けて扱うよう管理している。		
		■年1回、物品管理簿の棚卸を行い、物品が適切に管理されているか確認し、市に報告します。	実施	実施	毎年の報告を行っている。		
2 環境維持管理業務 (使命6)	1 清掃業務	■「指定管理者業務の基準」ならびに「同別添資料」に記載された環境維持管理業務を着実に遺漏なく実施します。	実施	実施	週3回の施設内清掃。隔月の床清掃窓清掃を実施	【成果】 ・週3日館内清掃、外周の落ち葉・雑草の処理 ・月1回の窓清掃・床清掃(ワックス塗布)・換気口・エアコンのフィルター清掃・冷温水発生機フィルター清掃 【課題】 窓枠のニスが劣化しており、塗装ができるのか所管課と協議していきたい。 廃棄物の処理は業者相談しながら適正に処理 測定年1回 室内のモニター無し。通路及び待合室はモニターカメラ設置。閉館から開館までアルソック警備会社の機械警備 【成果】 防火管理者専任、年2回防火・防災訓練、年1回AED操作訓練を実施。 【成果】 近隣の自治体とも話し合いを持ち、協力体制ができています。一時避難場所として活用することが可能。帰宅困難者一時滞在施設としての対応依頼が関係機関からあったため、準備中。 【課題】 非常事態が起きた時にスタッフが少ない時に大勢の対応がどこまで可能かを検討しなければならない。	
		■施設の利用状況等について建物管理会社と緊密に連携を取りながら、利用者がいつでも快適に施設を利用できるよう実施します。	実施	実施	週3回の施設内清掃。隔月の床清掃窓清掃を実施。月1回の外周及び駐車場の雑草刈りと清掃。		
	2 廃棄物処理及び環境への配慮	■施設から発生する廃棄物の発生抑制に努めます。	実施	実施	普通ゴミは少なくするよう努めている。		
3 保安警備業務 (使命6)	保安警備業務	■法令に従い、浮遊粉じん・二酸化炭素・一酸化炭素・温度・相対湿度・気流の空気環境の測定を年1回実施します。	実施	実施	本年度はエレベータ工事があったため、工事終了時の空気環境測定を実施		
		■施設内の保安業務は、モニター及びセキュリティシステムを活用して行います。	実施	実施	営業時間内はモニターによる安全確認。時間外はアルソックの機械警備で警備		
4 防火・防災等 (使命6)	平常時の防災対策	■消防法に基づき、甲種防火管理者を選任した上で防災計画を作成します。	実施	実施	防災計画書を作成		
		■自衛組織を結成し、日常の防火・防災に努めます。	実施	実施	年2回の防災訓練、年1回AED操作訓練を実施。		
		■横浜市防災計画に基づき、対応マニュアルをあらかじめ作成します。	実施	実施	マニュアル作成済		
		■AEDを導入し、適切な管理及び職員への十分な操作研修を実施します(再掲)。	実施	実施	年1回AED操作訓練を実施。		
5 緊急時の対応 (使命6)	大規模災害への備え	■行政機関において災害対策本部等が設置された場合は、その指示に従うとともに、行政機関と協力し災害対応に協力します。	実施	実施	一時滞在施設として機能できるように申請及び備蓄品の格納場所を確保するように進行中		
		■大規模災害に備え、保存食や簡易トイレなど災害備蓄品を常備し適切に維持管理します。	実施	実施	現在準備中		
6 その他施設管理に関する事項	1 駐車場管理業務	■長浜ホール用として持つ15台分の駐車場を安全に適切に管理します。	実施	実施	雑草の処理、利用者がいない場合の閉鎖等こまめに管理		
	2 施設の管理を行う上で必要な資格者の配置	■甲種防火管理者	配置	実施			

令和4年度 横浜市 長浜ホール 指定管理業務計画表兼評価表(自己評価・行政評価)

評価項目		令和4年度計画		実施状況		評価	
IV 収支	指定管理者提案(要旨)	取組内容	目標	年間実績	説明	自己評価	行政評価
1 指定管理料のみに依存しない収入構造(様式22)	1 自主事業収入	■3期実施分の事業をすべて継続し、199万円の事業収入を目標とします。	199万円	¥2,307,936	市民の為に文化芸術を身近に接して頂くために低料金価格	【成果】 自主事業収入230万円、利用料収入600万円、ベンダー撮影料14万円 人員配置は問題なし。 【課題】 撮影ロケ地としてのポテンシャルはあるが、利便性に劣る立地であることから、これまで以上に宣伝に取り組む必要がある	【評価できる点】 ・事業について継続的に実施しており、施設や文化芸術を身近にするための取組をしていることが確認できます。 【更なる取組を期待する点】 ・施設関係情報や公演について、チラシだけでなくSNS発信を現状よりも積極的に取り組んでください。様々な年齢層へ情報発信することが可能になります。
	2 利用料金収入	■利用率向上のための施策に積極的に積極的に取り組み、489万円の利用料金収入を目標とします。	489万円	¥6,001,150	イベントが再開できるようになった為予算より上昇		
	3 その他の収入	■飲料ベンダー、撮影協力費等により、49万円の雑収入を目標とします。	49万円	¥235,053	ベンダーの増設を希望。撮影の問い合わせが数件あり。		
2 経費削減等効率的運営の努力(様式22)	1 人件費の抑制	■サービスを低下させずに柔軟な人員配置を推進します。	推進	1日のべ4~6名体制	職員は早番遅番の2交代、受付スタッフは2~3交代、舞台スタッフは必要に応じて出勤	【成果】 各自が責任ある行動で業務を遂行している。利用者とのコミュニケーションが取れており、クレーム等の案件無し。自主事業でのアンケート調査でも高評価。現在でもチラシ制作部数がかかり少なく設定した。 【課題】 事業出演者及びワークショップ講師への出演料はかなり抑えている。現在の経費削減も限界に近く、他の手法を検討する必要がある。	
	2 委託費の抑制	■事業出演料や講師料金の抑制を公演等の質の低下につながらない程度に見直します。	推進	1公演10万~15万	出演者とは毎年出演料の更新を行い適正価格の見直し。		
	3 印刷製本費の抑制	■広報手法の多様化にあわせ公演チラシの作成部数を抑制します。	推進	チラシデザインの内部制作	デザインを自主制作しネット印刷で費用抑制		
V 各種計画書・報告書の作成及び業務評価	業務の基準	取組内容	目標	年間実績	説明	自己評価	行政評価
1 日報、月報の作成・管理	■業務日報の作成	■業務日報の作成	実施	実施	開館時、閉館時にチェックリスト作成	【成果】 日々の業務日報をもとに月報を作成。前年、前月との対比をだしモニタリング会議で報告 【更なる取組を期待する点】 ・特筆すべき事項なし。	【評価できる点】 ・適切に業務日報の記載、業務計画・報告の作成等が行われていることを確認しました。
		■管理運営月報等をモニタリングにおいて報告	実施	実施	毎月1階のモニタリング会議で状況説明		
	2 事業計画書・事業報告書の作成・管理	■業務計画書・業務報告書の作成	実施	実施	毎月の月報に合わせて準備		
■業務計画に沿って成果が見える報告書を作成		実施	実施	毎月の月報に合わせて準備			
3 業務評価の実施	■自己評価	実施	実施	毎月の月報に合わせて準備			
VI その他	選定要項	取組内容	目標	年間実績	説明	自己評価	行政評価
1 市の重要政策課題への対応(様式23)	1 個人情報保護についての取組	■当JVの定める「個人情報保護方針」等に基づき適切に対応します。	実施	実施	本社共通で講習実施	【成果】 ・個人情報保護方針に基づき、個人情報は施錠できる場所に管理、PCやメモリの持ち出しは禁止している。JV会議において館の状況は全て報告。本社と共通の人権研修を行い報告。 ・光熱費を抑えるために照明器具の間引き、冷暖房の節約の努めている。自主事業のチラシは最小限に抑え、利用者団体のコンサート終了時に来場者へ職員による配布や声掛けを行っている。ゴミの持ち帰りに関しての問題はなし。 ・貸出用車イス、多目的トイレ、筆談対応セット、多言語対応翻訳機、身障者用駐車スペースの確保等対応。車イスの方は搬入口から入場して頂き各フロアへ案内。 ・職員は男女問わずそれぞれの特徴を生かし平等に従事。物品購入及び修繕に関する事柄は担当者や相談しながら市内業者に発注している。 【課題】 個人情報保護に配慮しており現時点で漏洩は起きていないが、繁忙期にはチェック体制と利用者サービス提供の両立が難しく、業務体制の改善を検討する必要がある。	【評価できる点】 ・個人情報についての管理を徹底し、共同事業体とも連携していることが確認できます。また、併せて、人権研修を施設全体で取り組んでいることを評価できます。 【更なる取組を期待する点】 ・個人情報のチェック体制については、どのように体制を整えるのが良いか職員間で共有してください。また、繁忙期については、処理時間を求めるのではなく、正確性が大切ですので、その点も踏まえて検討してください。 ・他区では関係施設を複数回実施し、意見交換や日常の窓口対応方法などを共有する場があると伺っています。事業連携できる可能性が十分にありますので、今後ぜひ関係施設会で提案等をしてみてください。
	2 情報公開についての取組	■ホームページ等で業務計画、業務報告、事業・施設の状況を積極的に提供します。 ■当JV定める「情報公開規程」等に基づき適正に対応します。	実施	実施	実施		
	3 人権尊重についての取組	■職員に対して人権に関する研修を実施します。	実施	実施	全職員共通で研修		
	4 環境への配慮に関する取組	■施設の利用状況に合わせて不要な点灯や空調稼働を最大限抑制します。	実施	実施	抑止している。		
		■広報手法の多様化にあわせ公演チラシの作成部数を抑制します。	実施	実施	こまめな消灯を実施。		
		■利用者によるごみはすべて持ち帰るよう要請します。	実施	実施	実施		
	5 障害者差別解消	■貸出用車イス、多目的トイレ、筆談対応セット、眼鏡、身障者用駐車スペース等の設備を整えます。	実施	実施	貸出用車イス、多目的トイレ、筆談対応セット、多言語対応翻訳機、身障者用駐車スペースの確保等対応		
■車イス使用者等にはフラットな出入口の利用を案内します。		実施	実施	車イスの方はB1搬入口から入場、エレベータで1階2階へ移動可。			
6 男女共同参画	■男性・女性の別なく職員が活躍する職場づくりを行います。	実施	実施	得意とする分野を伸ばしていく。			
7 市内中小企業優先発注についての取組	■原則として業務委託と物品購入は横浜市「物品・委託等有資格者名簿」に登録された企業に発注します。	実施	実施	消耗品以外は市内区内で業者選定。			

令和4年度 横浜市 長浜ホール 指定管理業務計画表兼評価表(自己評価・行政評価)

2 その他	1 保険及び損害賠償の取扱い	■施設賠償責任、動産総合、レジャーサービス施設の各種保険に加入	実施	実施	イベントで必要な時は加入します。	【成果】 ・自主事業・ワークショップでは必要に応じて傷害保険に加入しながら安全に活動するよう努力する。事故等は速やかに担当部署と本社に連絡。 ・金沢区地域振興課・金沢区観光協会等と連携を行い共催事業など提案。 【課題】 金沢区の関連施設全体との連携が出来ていないので、今後検討する。
	2 関係法令等の順守	■業務の基準等の定めに応じた関係法令を順守する。	実施	実施	法令順守	
	3 市及び関係機関等との連絡調整	■事故や不具合時は速やかに報告し、随時共有する。	実施	実施	事故等問題があった場合は速やかに報告	
■金沢区の民施設連絡会等に参加します。		実施	実施	金沢区役所地域振興課・金沢区民活動センター夢かもん等と連携		
		■横浜市からの要望、要請に適切に対応します。	実施	実施	要望要請に対応	

		評価	
		自己評価	行政評価
		【成果】 新型コロナウイルス感染が収まらない為、中止となる事業も多くあったが、開催できた事業に関しては予想以上に集客でき、多くの方から感謝の声を頂いた。事務所・ピアノ庫他エアコンの改修が行われ環境改善により業務の効率化が図れた。エレベータ工事により年末年始にホールが使用できなかったが事前の周知や利用可能枠の振替に努め、利用収入に大きな影響を及ぼさずに運営できた。R5に向けて新事業や広告媒体、工業団地との連携などの準備に入った。	【評価できる点】 新型コロナウイルス感染症の感染症対策をしつつ、様々な事業を開催し、集客することができたことを評価します。また、複数の施設設備を更新した関係でも関わらず、利用収入に大きな影響を及ぼさずに取り組めたことが確認できます。令和5年度に実施ができるよう、新事業の展開や新たな連携先への調整準備をしたことを評価できます。
		【課題】 自主事業の集客において高齢化が進んでおり、体調不良などでキャンセルが出ている。20代から40代に向けて企画を考察しないと集客数が減少していく。施設・機材・附帯設備の経年劣化が顕著に出てきている。軽微な修繕・補修を行って見た目は補えるが、突然の故障など利用者に不利益が出ることは避けたい。	【更なる取組を期待する点】 幅広い年齢層が自主事業に参加するためにホームページへの掲載方法を工夫したり、現状利用しているSNSで情報を発信するようしてください。 施設の附帯設備については、定期的なメンテナンス等を実施し、利用者が利用できない事態を防ぐように本社とも情報を共有するよう取り組んでください。